

課題番号：13

課題名		廃炉プロセス「燃料デブリ取り出し」 検討対象「取り出し方法」 課題「燃料デブリへのアクセスルートの構築」	
具体的ニーズ		望ましい状態とその理由	(参考) 関連する研究課題
1	干渉物を撤去したい。	●燃料デブリ取り出しに係る機器・装置の搬入、設置、搬出等のために、作業可能な環境に線量低減がなされていることに加え、干渉物が安全に撤去されることが望まれる。 ●燃料デブリ取り出しを行うにあたり干渉物（BSWやPCV壁等）の撤去を安全に実施するために、PCV及びRPVからの放射性物質の放出抑制、既存の構造物の健全性維持を考慮した干渉物撤去方法の確立が望まれる。	廃炉・汚染水対策事業「燃料デブリ・炉内構造物の取り出し工法・システムの高度化」
			廃炉・汚染水対策事業「燃料デブリ・炉内構造物の取り出し基盤技術の高度化」
2	安全性を考慮したアクセスルート構築方法を具体化したい。	●燃料デブリ取り出しに係る機器・装置を安全（例えば耐荷重の超過等）に搬入・設置するために、具体的なアクセスルート構築方法を検討することが望まれる。	廃炉・汚染水対策事業「燃料デブリ・炉内構造物の取り出し工法・システムの高度化」
			廃炉・汚染水対策事業「燃料デブリ・炉内構造物の取り出し基盤技術の高度化」
関連する課題		○「基礎・基盤研究の全体マップ（詳細版）」にて、本課題と矢印で結ばれた課題は関連する課題です。ご参照ください。 ○また、「燃料デブリ取り出し」と「処理・処分・環境回復（燃料デブリに由来するα核種が含まれる廃棄物含む）」、「輸送・保管・貯蔵（燃料デブリに由来するα核種が含まれる廃棄物含む）」を結ぶ「キャラクターゼーション（廃棄物管理のための）」も、本課題と関連する課題です。ご参照ください。	